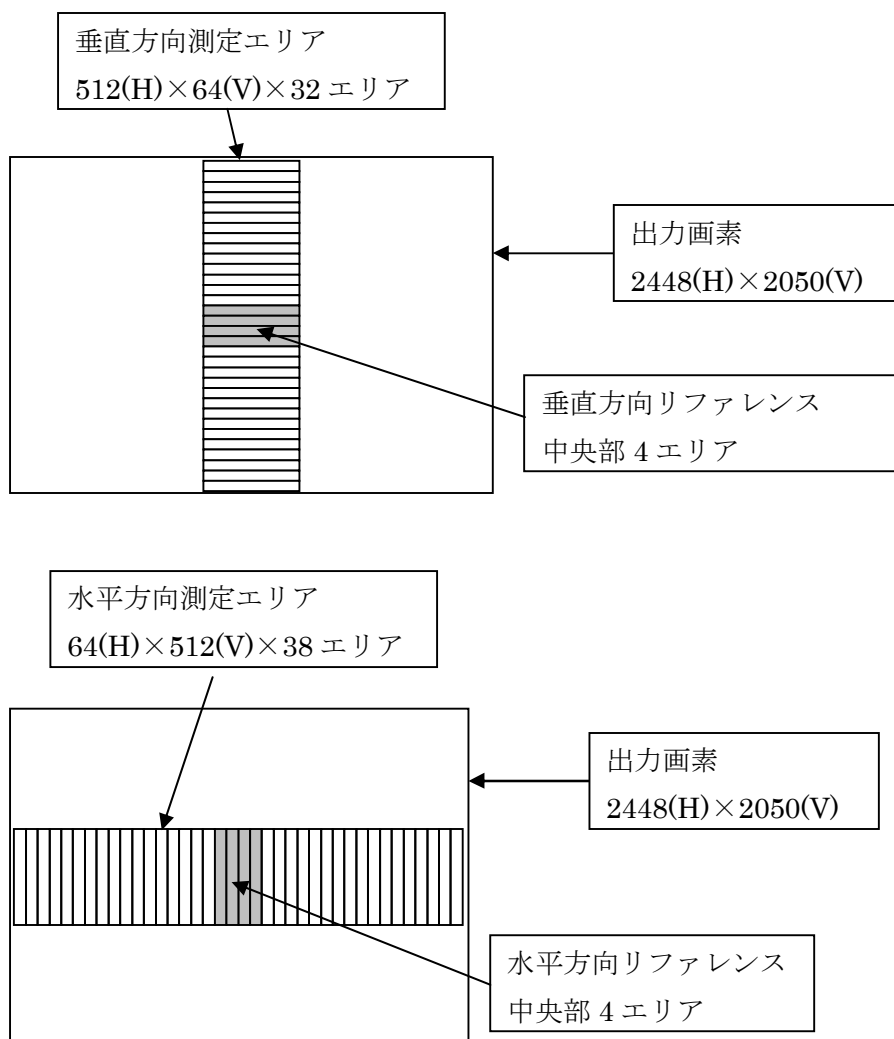


1.シェーディング測定エリア



2.補正処理

- ①検出が実行されると、上記各エリアの平均レベルを測定する。
- ②中央部 4 エリアからリファレンスレベルを算出する。
- ③各エリアの測定レベルとリファレンスレベルから各エリアの補正値を求める。
- ④各エリアの補正値から、水平および垂直方向にスムージングを行い、シェーディングを補正する。

R-ch 出力データ: $R_{OUT}(x,y) = R\text{-ch 入力データ:} R_{IN}(x,y) \times GainY_R(y) \times GainX_R(x)$

G-ch 出力データ: $G_{OUT}(x,y) = G\text{-ch 入力データ:} G_{IN}(x,y) \times GainY_G(y) \times GainX_G(x)$

B-ch 出力データ: $B_{OUT}(x,y) = B\text{-ch 入力データ:} B_{IN}(x,y) \times GainY_B(y) \times GainX_B(x)$